

表1 平成27年度 自動撮影装置設置箇所

地点番号	行政区・地点名	前年度からの設置状況 ¹⁾	カメラNo. ²⁾		国有林名	林小班名	緯度	経度	設置箇所の林齢・周囲の環境・設置状況等	設置日	撤去日	稼働日数	カメラ設置状況				
			TREL10J	Fieldnote									方向	標高(m)	高さ(m)	撮影奥行(m)	上下角度
1	深浦町 北金ヶ沢	新規	1		小童子山	2001 ち	40° 45' 04.30"	140° 04' 07.35"	65年生の広葉樹林で、北側約200mを走る広域農道沿いに牧草地が広がる。官民地界の未舗装路に向けて設置。	5月14日	11月24日	195	NE	150	2.0	11	-10°
2	深浦町 追良瀬 追良瀬川下流	新規	2		西追良瀬山	3035 よ	40° 39' 02.62"	140° 01' 31.75"	89年生の広葉樹林で、隣接する島状の民有地は草地である。追良瀬川に架かる橋に向けて設置。	5月18日	11月10日	177	N	67	1.5	15	0°
3	深浦町 関 小童子川下流	新規	3		小童子山	2003 う	40° 44' 02.08"	140° 06' 14.79"	35年生の広葉樹林で、小童子川左岸に休耕田の草地が広がっている。未舗装の農道に向けて設置。	6月8日	11月24日	170	S	26	1.8	6	-5°
4	深浦町 深浦 吾妻川林道	新規	4		深浦山	3055 ほ1	40° 38' 34.63"	139° 57' 20.56"	35年生のスギ林で、吾妻川右岸沿いの民有地は水田として利用されている。水田脇の道路沿いに設置。	6月5日	11月24日	173	SW	33	1.9	10	-5°
5	深浦町 入良川下流	新規	5		イラ川山	3104 か1	40° 27' 05.95"	139° 57' 31.30"	89年生の広葉樹林で、周囲には40年生前後のスギ林も生育する。入良川に降りる作業道沿いに設置。	5月18日	11月19日	186	NW	45	1.6	9	-5°
6	鱒ヶ沢町 一ツ森林道	変更		21	西赤石山	2031 に	40° 40' 03.62"	140° 08' 44.02"	55年生の広葉樹林で、東側約400mの赤石川左岸に養魚場や公園が整備されている。佐内沢に降りる作業道に向けて設置。	5月19日	11月12日	178	NE	97	1.5	8	-5°
7	鱒ヶ沢町 一ツ森町 赤沢林道	変更		22	東赤石山	2052 は1	40° 39' 13.70"	140° 09' 07.16"	76年生のスギ林で、北側約100mの民有地には畑や水田が広がっている。林道に建てられた小屋の脇の広場に向けて設置。	5月19日	11月12日	178	NW	114	2.0	12	-10°
8	深浦町 長慶平北	新規		23	広戸山	3048 て3	40° 38' 25.85"	140° 00' 03.12"	78年生のスギ林で、約20m西側には長慶平から追良瀬に至る舗装路が延びる。搬出路入口付近に設置。	6月5日	11月19日	168	NW	285	1.6	6	-5°
9	深浦町 長慶平南	新規	6		西岩崎山	3075 ほ1	40° 35' 19.48"	139° 59' 48.48"	62年生のカラマツ林で、送電線敷の伐開地に隣接し、周囲には牧場跡の草地が広がっている。官民地界の歩道沿いに設置。	6月5日	11月19日	168	NE	235	1.6	5	-5°
10	鱒ヶ沢町 長平町 西岩木山林道	新規	7		西岩木山	2076 り	40° 40' 54.81"	140° 16' 54.87"	48年生のカラマツ林で、スキー場のコースに隣接している。ゲレンデの草地に向けて設置。	7月22日	11月12日	114	SW	541	2.0	16	-5°
11	鱒ヶ沢町 矢倉山町道	変更		24	矢倉山	2045 ホ	40° 40' 30.40"	140° 12' 14.84"	未舗装の道路敷に設置したが、隣接する小班は67年生のスギ林である。西側約100mに、松代から黒森に至る舗装路が延びる。	5月19日	11月12日	178	NW	287	1.9	11	-5°
12	鱒ヶ沢町 長平町 赤倉	同じ	8		西岩木山	2079 い2	40° 41' 34.70"	140° 19' 36.65"	47年生のスギ林で、北側の民有地には牧草地やリンゴ園が広がる。林内の作業道に向けて設置。	5月22日	11月12日	175	E	360	1.8	8	-5°
13	弘前市 百沢 弥生登山口	同じ	9		東岩木山	36 は	40° 39' 46.15"	140° 21' 25.82"	46年生のスギ・アカマツ林で、東側の民有地は広くリンゴ園として利用されている。小沢沿いの歩道に設置。	5月22日	11月12日	175	N	287	1.7	7	0°
14	弘前市 常磐野 津軽岩木スカイライン	同じ	10		黒森	25 は2	40° 38' 16.31"	140° 15' 46.96"	58年生のカラマツ林で、南西側の民有地は主にトウモロコシ畑として利用されている。官民地界の歩道沿いに設置。	5月21日	11月12日	176	NW	535	1.6	10	-5°
15	弘前市 黒岩沢林道	同じ	11		黒森	22 は9	40° 37' 03.26"	140° 14' 40.73"	68年生のスギ・カラマツ林で、近隣小班の大部分は50年生前後のスギ・カラマツ林である。林道に向けて設置。	5月21日	11月12日	176	N	342	1.6	11	-5°
16	弘前市 中村川林道	変更		25	上中村山	21 ほ1	40° 36' 46.83"	140° 14' 14.92"	62年生のスギ・カラマツ林で、設置箇所付近にミズバショウが生育する小規模な湿地と沼がある。沼の脇を通る林道に向けて設置。	5月21日	11月12日	176	S	274	1.6	7	-5°
17	弘前市 百沢 弥生登山道脇	同じ	12		東岩木山	38 ろ	40° 39' 50.91"	140° 21' 11.40"	18年生のスギ林で、周囲には幅広い林齢層のミズナラ薪炭林が生育している。岩木山に至る登山道に向けて設置。	5月26日	11月12日	137 ³⁾	N	330	1.8	18	-5°
18	西目屋村 大秋 大秋川林道	新規		26	網滝山	196 わ	40° 33' 51.51"	140° 14' 02.13"	87年生のスギ林で、設置箇所に至る大秋川沿いの民有地には水田とソバ畑が広がっている。林道の分岐点に向けて設置。	5月26日	11月17日	152 ³⁾	NE	305	1.6	9	-5°
19	西目屋村 大秋 滝沢林道手前	同じ		27	網滝山	192 い6	40° 33' 22.25"	140° 13' 55.61"	62年生のカラマツ林で、周囲は様々な林齢のスギ・カラマツ・広葉樹林が生育している。林道脇の広場に向けて設置。	5月26日	11月17日	145 ³⁾	SE	354	1.6	9	0°
20	西目屋村 大秋 黒沢林道	同じ		28	網滝山	191 い4	40° 33' 20.76"	140° 14' 01.48"	81年生のスギ林で、林道の分岐点付近が広く伐開されて駐車帯が設けられている。駐車帯の広場に向けて設置。	5月26日	11月17日	176	NE	348	4.0	19	-10°
21	西目屋村 居森平 馬の背林道	新規	111		平澤	110 ほ2	40° 32' 18.31"	140° 16' 59.73"	42年生のスギ林で、周囲は主に50年生前後のスギ林、60年生以上の広葉樹林が生育している。馬ノ背川に架かる橋に向けて設置。	5月29日	11月17日	173	NE	178	3.5	18	-10°
22	西目屋村 大秋 滝沢林道奥	新規	112		網滝山	192 い8	40° 33' 26.83"	140° 13' 38.89"	66年生のカラマツ林で、黒沢支流の小沢の源頭部に位置する。林道脇に作設された待避所に向けて設置。	6月1日	11月17日	170	SSW	423	4.0	11	-15°
23	西目屋村 大川林道	変更	113		河原澤	147 い2	40° 30' 10.87"	140° 12' 21.98"	64年生の広葉樹林で、林道沿いの大部分の小班は60年生以上の広葉樹林である。林道の待避所に向けて設置。	5月29日	11月17日	173	N	245	1.8	9	-5°
24	西目屋村 川原平 大沢林道	新規	114		大澤	144 と1	40° 30' 31.83"	140° 13' 11.08"	38年生のスギ林で、周囲は主に40年生前後のスギ林と50年生以上の広葉樹林が混在している。林道入口の舗装された資材置き場に向けて設置。	5月29日	11月17日	173	ESE	248	4.0	15	-10°
25	西目屋村 砂子瀬	新規	115		オッブ 尾太	125 り10	40° 31' 24.42"	140° 14' 58.24"	17年生の広葉樹林で、湯の沢川沿いの民有地ではダムの建設工事が進行中である。工事車両が頻繁に通る県道に向けて設置。	5月29日	11月17日	173	E	237	4.0	17	-10°
26	西目屋村 釣瓶落峠	新規		30	尾太	119 い2	40° 26' 51.03"	140° 19' 01.74"	114年生の広葉樹林で、周囲も100年生を超えるブナ・ミズナラ等の広葉樹林で覆われている。尻高沢沿いに、小沢の合流点に向けて設置。	9月7日	11月17日	72	E	561	1.7	8	-5°
27	弘前市 相馬 作沢林道	新規		1	萱苞	393 ハ	40° 31' 38.08"	140° 20' 42.64"	鉾山の集落跡の草地で、周囲は主に50年生以上のスギ林が生育している。集落跡地の小沢沿いの未舗装路に向けて設置。	9月14日	11月17日	65	NW	230	1.5	6	0°
28	西目屋村 湯ノ沢川	新規		29	湯ノ沢	114 口1	40° 29' 29.57"	140° 16' 29.01"	灌木類が生育する雑種地だが、隣接する小班は54年生のスギ林、湯ノ沢川の対岸は79年生の広葉樹林である。スギ林に至る作業道沿いに設置。	11月5日	11月17日	13	NW	248	1.7	5	-5°
カメラ設置台数			17	11	FieldnoteはNo.1がDCs700, No.21~30がDUO.												

1) 前年度から新たに追加した箇所を「新規」、引き続き継続した箇所を「同じ」、同じ路線内で場所を移動させた箇所を「変更」と表記 2) 撮影データを整理する上で便宜的に付した番号

3) 地点17:9月1日~10月4日の34日間、18:6月1日~6月24日の24日間、19:9月7日~10月7日の31日間、機器の不具合により撮影できなかったため、設置日・撤去日と稼働日数に差が生じている

表2 自動撮影装置による各調査地点の確認種・個体数¹⁾

種名 ²⁾	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	総計
ニホンザル <i>Macaca fuscata</i>	11		6	101	13	11	31	9	10		14			3	12	14		18	1	9		13	6	13	1			6	302
キツネ <i>Vulpes vulpes</i>	2		14	30	2	1			6				1		1			1				1							59
タヌキ <i>Nyctereutes procyonoides</i>	1		19		9	1	1		10				1		2							1							45
ツキノワグマ <i>Ursus thibetanus</i>	1	2		1	6	1	1	2	7				1	2	1			2				3					1		31
テン <i>Martes melampus</i>					5		1	2	1									1											10
イタチ <i>Mustela itatsi</i>									2																				2
アナグマ <i>Meles meles</i>			9						12						1			1											23
ハクビシン <i>Paguma larvata</i>					1																								1
イエネコ <i>Felis catus</i>													1					1		1		2							5
ニホンジカ <i>Cervus nippon</i>			1	1								1										1							4
カモシカ <i>Capricornis crispus</i>	3		1	1	25		2	5	15	1	1	1	2		6		2	1				7					1		74
ニホンリス <i>Sciurus lis</i>									1																				1
ニホンノウサギ <i>Lepus brachyurus</i>	4		3		6	2		1	7									1	3			3					5		35
不明コウモリ類					1	1					1																		3
不明哺乳類	2		6	12	2	1	2	1	6	1					3						1	3					1		41
哺乳類個体数合計	24	2	59	146	70	18	38	20	77	2	16	2	6	5	26	14	2	26	4	10	1	34	6	13	2	5	2	6	636
哺乳類補正個体数 ³⁾ 合計	1.24	0.11	3.49	8.49	3.78	1.02	2.15	1.20	4.61	0.18	0.90	0.11	0.34	0.29	1.49	0.80	0.15	1.72	0.28	0.57	0.06	2.01	0.35	0.76	0.12	0.70	0.31	5.00	1.46
哺乳類種数合計 ⁴⁾	6	1	7	5	8	5	5	5	10	1	2	2	5	2	6	1	1	8	2	2	0	8	1	1	1	1	2	1	13
ヤマドリ <i>Syrmaticus soemmerringii</i>																								1					1
アオケウ <i>Picus awokera</i>							1																						1
不明鳥類			2		1			1																					4
不明昆虫類	1	9		4	1	24	1			2	3					1		5	4	2		1		2	3			63	
全個体数合計	25	11	61	150	72	42	39	22	77	4	19	2	6	5	26	15	2	31	8	12	1	35	6	16	5	5	2	6	705
全種数合計 ⁴⁾	6	1	7	5	8	5	5	6	10	1	2	2	5	2	6	1	1	8	2	2	0	8	1	2	1	1	2	1	15

1) 連写の場合は、一連の撮影で写った最大個体数

2) 種名・配列は、日本の哺乳類[改訂2版](2008)及び日本鳥類目録 改訂第7版(2012)に従った

3) 延べ撮影頭数/CN×10 詳細は本文参照

4) 不明種は種数に含めていない

表3 ニホンジカの撮影日時及び撮影地点、性別

撮影日時	撮影地点	性別
9月12日 18時43分	4	不明
10月 6日 18時11分	22	オス
10月 7日 5時15分	3	オス
10月15日 9時23分	12	オス